

映像事業 6月 KAVC CINEMA

ナショナル・シアター・ライブ 「リア王」 / 「英国万歳！」

世界トップレベルの演劇シーンを映画館で味わう！

英国・ナショナルシアターによる厳選の話題作、最新2作品を神戸で上映

平素より、神戸アートビレッジセンター（KAVC）のご利用および企画運営にご理解、ご協力賜り、誠にありがとうございます。

この度、当館にて、ナショナル・シアター・ライブ（以下、NTLive）「リア王」、「英国万歳！」の2作品を上映する運びとなりました。NTLive は、英国、ロンドンのナショナル・シアターが世界の映画館に向け配信している演劇のライブビューイング企画。ナショナル・シアターや、その他英国内の劇場で上演された話題の演劇作品の映像を、日本語字幕付き、かつ安価で観ることができる人気シリーズです。当館映像事業では、2017年度より偶数月に断続的に上映しております。

6月は、シェイクスピアの四大悲劇の1つ「リア王」、そして、アラン・ベネット作のイギリス現代戯曲で、18世紀、英国王室の狂騒をブラックユーモア満載でつづった「英国万歳！」の2作品を上映いたします。この機会に、世界で活躍する旬の役者、クリエイターたちによる最先端の舞台を身近な映画館でお楽しみください。

つきましては、ぜひ貴社媒体にて本作品のご紹介をいただきたく、情報掲載のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

ナショナル・シアター・ライブ 6月当館上映作品ラインナップ 配給：カルチャヴィル

2019年6月15日（土）～28日（金）上映（※火曜休館、上映作品は日によって異なる）

料金：一般 3000円、学生・かぶっクラブ会員 2500円（要学生証提示）

「リア王」 原題：King Lear

- 上演劇場：デューク・オブ・ヨークス劇場（ロンドン）
- 収録日：2018/9/27 3時間50分（途中休憩あり）
- 作：ウィリアム・シェイクスピア
- 演出：ジョナサン・マンビィ ■出演：イアン・マッケラン ほか
- 作品概要：シェイクスピアの四大悲劇の一つ。退位にあたり3人の娘の愛情を試した老王リアだったが、長女と次女に裏切られ、国を追われてしまう。パトリック・スチュアート共演の『誰もいない国』で記憶に新しい名優イアン・マッケランが、圧倒的な演技力と存在感でリアが迎える悲しい末路を体現。演出を手掛けるのは堤真一主演の『民衆の敵』など、日本でも活躍するジョナサン・マンビィ。



「英国万歳！」 原題：The Madness of George III

- 上演劇場：ノッティンガム・プレイハウス（ノッティンガム）
- 収録日：2018/11/20 2時間40分（予定・途中休憩あり）
- 作：アラン・ベネット ■演出：アダム・ベンフォード
- 出演：マーク・ゲイティス、エイドリアン・スカーボロー ほか
- 作品概要：18世紀、英国王室の狂騒をブラックユーモア満載でつづった、アラン・ベネット（『ヒストリーボーイズ』）の戯曲。1991年の初演時、演出・主演をそれぞれに担ったニコラス・ハイトナー x ナイジェル・ホーソーンのコンプィで映画化（94年）もされている人気作だ。今回の再演ではマーク・ゲイティス（トム・ヒドルストン主演の『コリオレイナス』）が原因不明の錯乱状態で英国王室を大混乱に陥れる国王ジョージ3世に扮する。



会場・お問合せ：神戸アートビレッジセンター（指定管理者：公益財団法人神戸市民文化振興財団） 担当 岡本・野澤
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356

※取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

映像事業 6月 KAVC CINEMA

ナショナル・シアター・ライブ 「リア王」 / 「英国万歳！」

人気講座第五弾！

シェイクスピア研究、栗山智成氏が「リア王」の魅力に誘う

KAVC シアターで偶数月に上映する「英国ナショナルシアターライブ」。その中の1作品について、あらゆる角度からわかりやすく解説する講座シリーズ。第五弾は、ウィリアム・シェイクスピア『リア王』を題材に、栗山智成氏（京都大学大学院人間・環境学研究科准教授）を講師にお迎えし、シェイクスピア演劇の世界観やことばの面白さについて解説する連続講座を開催します。映画鑑賞と合わせてぜひご参加ください。

講師コメント：

シェイクスピア演劇は難解なものと思われがちですが、初演当初はロンドンの民衆が観るエンターテインメントでもありました。この講座では『リア王』を題材に取り上げ、シェイクスピア演劇の世界観やことばの面白さについて解説します。

ナショナル・シアター・ライブ 講座 vol.5

「シェイクスピア演劇の面白さと『リア王』のみどころ」

〈講座内容〉各回 17:30～19:00（90分）

6/14（金）第1回 シェイクスピア演劇の面白さと『リア王』のみどころ

シェイクスピア演劇の特徴を解説した後に、『リア王』のみどころを紹介します。

6/21（金）第2回『リア王』のセリフの面白さ（1）

6/28（金）第3回『リア王』のセリフの面白さ（2）

※第4回は、『リア王』映画鑑賞となります。

上映期間中（6/15～28）のご都合の良い日に鑑賞いただけます。※火曜休

料金：一般 7500 円（税込）、かぶっクラブ 6000 円（税込）

※どちらも映画鑑賞料を含む

定員：15 名

お申込み方法：

申し込み用紙に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、連絡先を記載いただき、郵送またはメール（event-info@kavc.or.jp）か FAX にてお申し込みください。直接お持ちいただいても可能です。

お電話（078-512-5500）、HP 内にあるメールフォームからもご予約いただけます。

講師プロフィール：

栗山智成（京都大学大学院人間・環境学研究科准教授）

専門はイギリス演劇研究。主な論文に『『冬物語』と絶対者の演劇性』（『シェイクスピアー世紀を超えて』（研究社）所収）や、「マクベスと役者の身体」（『甦るシェイクスピア』（研究社）所収）などがある。翻訳も手がけており、『ヨークシャーの悲劇』の翻訳（『英文学評論』第 85 集所収）や、杉原邦生演出『ハムレット』公演や『夏の夜の夢』公演の翻訳などがある。

会場・お問合せ：神戸アートビレッジセンター（指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団） 担当 岡本・野澤

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356

※取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。